

学生生活のしおり

(抜粋)

専門学校

星城大学リハビリテーション学院

定期試験

定期試験の受験資格は次の通りとなります。

- ①当該科目の履修登録が完了している。
- ②学納金を完納している（延納許可がされている場合を除く）。
- ③当該科目の出席が、講義時数の3分の2以上ある。
- ④休学、停学、謹慎処分中でない。

【受験上の注意】

- ①試験時間 60 分の場合は試験開始 30 分を、90 分の場合は試験開始 45 分を超えた遅刻者は、試験場への入室を認めない。
- ②退室は試験時間 60 分の試験では試験開始後 30 分以上、90 分の試験時間では試験開始後 45 分以上経過すれば認められる。退出するときは答案を提出すること。またいったん退出すると再入室はできない。試験終了の 5 分前からは退出を認めない。
- ③不正行為をした場合は規定に従い所定の処罰が与えられる。

追試験

病気その他の止むを得ない事由により定期試験を受験できなかった場合は、その事由如何により事務へ所定の申込手続き（1 科目につき 2,000 円）を行い、追試験を受験することができます。追試験の評価は得点の 8 割となります。追試験で単位認定されなかった場合は、下記再試験受験資格を満たした場合に限り、再試験を受験することができます。その際的评价是 60 点以上を合格とし、評価はすべて「C」となります。

再試験

【受験資格】

- ①試験の事前に、教科担当者に連絡し了解を得ている。
- ②本学院の認定を受けている。
- ③事務へ所定の申込手続き（1 科目につき 5,000 円）を済ませている。
- ④受験時は再試験料領収書を机上に呈示すること。

【評価】

60 点以上を合格とし、評価はすべて「C」とする。

中間試験

講義の中間時に試験がおこなわれる場合があります。これは、できるだけ早く受講生の理解度を知り、講義の進め方の参考にするためのものですが、評価の対象にもなりますので、初回の担当教員の説明をよく聞いておいてください（小テストも含む）。

単位認定

履修科目は、試験・レポートの結果、平常点・出席状況等で判定されます。その評価は S・A・B・C 及び D で表され、C（S・A・B・C）以上の場合、単位修得となります。教員による評価は、S で点数が「90～100 点」、A が「80～89 点」、B が「70～79 点」、C が「60～69 点」となります。また授業計画（シラバス）内に明記してある「評価方法」に則り、成績評価を行います。

指定科目について

【1 年次指定科目】

解剖学 I・II、生理学 I・II、運動学 I・II・III・IV、理学療法評価論、理学療法評価学 I・II・III とする。

【2 年次指定科目】

病態運動学 I・II、理学療法評価学 IV・V、運動療法学 I・II・III・IV・V・VI、理学療法概論 II、臨床理学療法演習 I とする。

進級条件

【1 年次】

上記 1 年次指定科目が 3 科目以内の D 評定で、その他の科目の D 評定と足して 6 科目以内であれば進級となります。1 年次の D 評定科目については、2 年次所属部を変えてその科目を再履修し単位を修得します。

【2 年次】

1、2 年次のすべての科目の単位を修得すれば進級となります。1 科目でも D 評定がある場合は留年となります。留年時の再履修条件は以下の通りとなります。

- ① D 評定科目が上記 2 年次指定科目であった場合、2 年次の科目を再履修する。
- ② D 評定科目が指定科目以外であった場合、2 年次の指定科目と D 評定科目を再履修する。

	<p>③2年次のすべての科目の単位を修得したが、1年次の再履修科目がD評定となった場合、2年次の指定科目すべてと1年次のD評定科目を再履修する。</p> <p>留年した場合、1年次のD評定科目については、所属部を変えてその科目を再履修し単位を修得します。</p>
進級判定	上記単位認定・進級条件に従い各学年における履修科目ごとに学習成果の評価を行い、単位認定・進級判定会議にて進級認定を行います。
卒業認定	上記単位認定に従い履修科目ごとに学習成果の評価を行い、卒業判定会議にて卒業認定を行います。
学習状況の把握	各学年、学期末定期試験をもとに学習状況を把握し、適宜学習指導を行います。また1年次は、新入生学力試験をもとに、月ごとの小テスト結果を加味し学習状況を把握し、担任・教科担当が学習指導を行います。
補習	学習状況が芳しくない学生については、長期休暇期間内に登校して、補習することがあります。また各教科にて行われる小テストをもとに結果が芳しくない学生には日々補習を実施します。
最長在籍年数	専門学校に在籍できる最大の期間はI部（デイライトコース）、II部（トワイライトコース）ともに6年です(同学年の在籍は2年、休学を除く)。
他大学等での取得単位の認定	入学時に提出された単位取得証明書をもとに、「基礎分野の科目」に該当する取得単位については認定することができます。